



直近のイベント 隠岐の4島を回って隠岐の良さを再発見しましょう！

八朔牛突き大会	9月1日(木)	隠岐の島町
帝祭(みかどまつり)	9月17日(土)	ふるさと館・黒木御所周辺
内容：後醍醐天皇サミット、餅投げ、御所車行列、子供神輿、抽選会、花火大会、各種出店など		
十方拝礼(しゅうはいら)傘揃え	9月24日(土)	東代官屋
庭の舞・神の相撲・十方拝礼	9月25日(日)	日吉神社

ニュージーランドから高校生がやってきました！

7月14日(木)から17日(日)までニュージーランドの首都ウェリントンから日本語を勉強している高校生13名と引率者2名が西ノ島で3泊4日のホームステイをしました。

初日は緊張している様子でしたが、日本語と英語、ジェスチャーなどを通じて楽しくコミュニケーションを取り、隠岐の食文化や風習を体験することができました。生徒たちは地域の方々と交流をしながら、シーカヤック、アワビ殻アクセサリー作り体験、料理教室、ティータイムなどを楽しみ、島前高校では英語の授業や部活に参加し、隠岐でたくさんの友達と良い思い出を作ることができました。

ホストファミリーのみなさん、本当にありがとうございました。



JICA 研修生が西ノ島でジオパークについて学びました！

7月29日(金)、JICA(国際協力機構)の研修「官民連携による地域観光マーケティング」で、8カ国(イラン、パレスチナ、エチオピア、ジンバブエ(2名)、ザンビア、ドミニカ、サモア、パラオ)から9名の方が隠岐ユネスコ世界ジオパークの取り組みを学ぶために来島しました。

西ノ島町観光協会による外国人観光客への取り組み等の紹介、ジオパークの組織や活動内容などについて英語で講義を受け、ジオツアーでは国賀海岸での写真撮影や海遊びをしました。参加者から「自分の国にはこんなきれいなところがない！」と喜びの声が上がりました。新しくできた「西ノ島ガイドブック」(英語版)を渡すことができ、とても良いPRができたと思います。また11月に「教育」のテーマでアフリカ大陸から研修生が来島します。



発見！ 西ノ島の自然の魅力 Vol. 8 『行きたくなるほど魅力的な花』

みなさんにもなじみの「トウテイラン」。夏から秋のはじめにかけて国賀海岸などで見られる花ですが、世界的にも日本にしかなく、さらに「隠岐が分布の中心」であり、隠岐を代表するといっても良い植物です。

昨年、トウテイランを野の花観察専門の旅行会社に紹介したところ、今年の9月にツアーを実施してもらえることになりました。自生するトウテイランは、花のファンにとってそれだけで行きたくなるほど魅力的な花だそうです。赤尾にはとても見事な群生地があります。この貴重な植物をずっと大切にしたいですね。(by 江崎)



▲トウテイラン

日々の訓練こそがいざという時実を結ぶ

8月3日（水）、西ノ島町総合公園及び西ノ島ヘリポートにおいて、事故発生時の即応体制の確立及び隊員の救助技術向上を目指すことを目的として、隠岐島消防署島前分署と島根県防災航空隊が合同で「山岳救助想定訓練、防災航空隊救助訓練」が行われました。

当日は、「山菜取りの目的で入山した男性が林道から滑落した」との想定で訓練が行われ、総合公園内では斜面を林道沿いの滑落現場と想定し、島前分署の隊員が滑落場所から救助者を引き上げる訓練。また西ノ島ヘリポートでは、防災ヘリによる救助者の吊り上げ救助訓練や防災航空隊員指導の下、島前分署の隊員による防災ヘリの機体誘導訓練などが行われました。

訓練とはいえ、参加された隊員の皆さんの表情、そのきびきびとした姿は見事なものでした。

総務課

